

信州大学医学部附属病院 集中治療部に  
過去に入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年6月10日

「新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5005
研究課題名	新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究
所属(診療科等)	集中治療部
研究責任者(職名)	上條 泰 (診療助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年7月7日
研究の意義、目的	新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されておりません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決することを目的としております。
対象となる患者さん	2020年1月1日から2020年9月30日の期間に当院で新型コロナウイルス感染症の確定診断をされた方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ(肝機能、凝固系指標等)、医療費
他機関への試料・情報の提供方法	記録媒体、電子的配信により提供します
研究方法	全国の多くの病院からのデータを収集し、疾患の病態や治療法の解明、必要となる医療コストなどを解析します。
共同研究機関名	大阪医科大学付属病院(山川一馬)、済生会宇都宮病院(小倉崇以)、東京医科歯科大学医学部付属病院(遠藤彰)、大阪大学医学系研究科(平山敦)、北海道大学病院(早川峰司)、東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻(康永秀生)、名古屋大学医学部附属病院(春日井大介)、兵庫県立淡路医療センター(小平博)、福岡大学病院(星野耕大)、関西医科大学総合医療センター(丸山修平)、順天堂大学医学部付属順天堂医院(松下靖志)、国立成育医療研究センター(天笠俊介)、慶應義塾大学医学部(山元良)、都立墨東病院(柴橋慶多)、日本医科大学付属病院(瀧口徹)、鹿児島市立病院(下野謙慎)、千葉大学医学部附属病院(東晶子)、花と森の東京病院(高山泰広)、市立札幌病院

	(森木耕陽)、さいたま赤十字病院(早川桂)、大阪急性期・総合医療センター(中井俊宏)、札幌医科大学附属病院(中山龍一)、順天堂大学医学部附属練馬病院(小松孝行)、東北大学病院(岩崎夢大)、河北総合病院(鈴木茂利雄)、広島大学病院(京道人)、防衛医科大学校病院(山田浩平)、東京医科大学病院(下山京一郎)、東京大学医学部附属病院(宮本佳尚)、横浜市立大学附属病院(中嶋賢人)、日立総合病院(橋本英樹)、日本医科大学千葉北総病院(岡田一宏)、東京臨海病院(坂本和嘉子)、岐阜大学医学部附属病院(小倉真治)、市立旭川病院(丹保亜希仁)、練馬光が丘病院(片岡惇)、順天堂大学医学部附属浦安病院(石原唯史)、自治医科大学附属さいたま医療センター(柏浦正広)、KKR 札幌医療センター(山根真央)、済生会横浜市東部病院(青木誠)、九州医療センター(野田英一郎)、松戸市立総合医療センター(八木雅幸)、日本医科大学多摩永山病院(田中知恵)、東京都立多摩総合医療センター(松吉健夫)、佐賀大学医学部附属病院(三池徹)、さいたま市立病院(萩原純)、奈良県立医科大学病院(福島英賢)、日本赤十字社医療センター(牧賢郎)、藤田医科大学(中村智之)、君津中央病院(島居傑)、横浜市立みなと赤十字病院(梨木栄作)、筑波大学附属病院(榎本有希)、愛媛大学医学部附属病院(佐藤格夫)、大阪府済生会千里病院(福田将啓)、荒尾市民病院(松園幸雅)、都立広尾病院(中島幹男)、前橋赤十字病院(生塩典敬)、東海大学医学部附属病院(青木弘道)、災害医療センター(高田浩明)、大阪市立総合医療センター(孫麗香)、自治医科大学附属病院(鈴木潤)、大阪市立大学医学部附属病院(出口亮)、東京女子医科大学病院(武田宗和)、成田赤十字病院(立石順久)、都立駒込病院(藤原翔)、相模原協同病院(山本倫子)、いわき市医療センター(小山敦)、東京都済生会中央病院(増澤祐哉)、沖縄県立南部医療センター(梅村武寛)
研究代表者	主任施設の名称: 日本医科大学武蔵小杉病院 研究責任者: 田上隆
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 上條泰(集中治療部・診療助教) 電話: 0263-37-3018

**診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である日本医科大学武蔵小杉病院に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。